

成果報告書
(公演・展覧会・研修用)

団体名称	一般社団法人沖縄県芸能関連協議会
担当者連絡先	(担当部署) 事務 (氏 名) 友利奈緒子 (電 話) 098-887-1321 (F a x) 098-887-1334

1. 概 要

事 業 名	《契約件名》	令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業「文化芸術収益力強化事業」《沖縄アーティストバンクプロジェクト》
事業期間	令和 3 年 1 月 2 9 日 ～ 令和 3 年 3 月 3 1 日 *契約日から、事後の整理期間まで含んだ期間を記載。	
事業の必要性	分野における人材育成に係る環境・現状	<p>沖縄は国内でも有数の芸能実演家を誇る島である。若手からベテランの方まで幅広い年代の芸能実演家が芸を磨き舞台やイベントなどで活躍をしている。その中には県外・海外で活躍している者も多数存在する。県内だけでも推定1万5千人いるのではないかとされている。流派や会派によって違いはあるが師範免許をとり一定程度の経験を積んだものは、若手実演家育成のため教室を開設したりワークショップを行うなど人材育成の場を広めている。特に教室は幼い頃から通える環境が整っているため早い時期から芸能を身につける子どもたちも多い。沖縄ならではの歌や音楽、踊りをこよなく愛する気質や芸能への理解が高い島であることから学び育成する環境としてはとても最適である。</p>
	本事業実施にあたって活かせる団体の強み	<p>沖芸連とは、沖縄県の芸能・芸術関係者の多様な芸術文化の交流と協力連携を図ることで、社会的、経済的な地位の向上を目指し、著作権、著作隣接権等の諸権利の業務と拡充及び公正なルールの確立そして相互扶助と福祉厚生事業等を実現することで、沖縄県の芸能・芸術文化の振興と発展に寄与することを目的とし活動している団体である。</p> <p>沖縄には文化・芸能が息づいている。琉球王朝時代、大陸から海を渡ってきた使者をもてなすため発展してきた「宮廷芸能」や沖縄の民の暮らしとともに発展してきた「民族芸能」。文化や暮らし時代背景とともに培われてきた芸能が今もなお受け継がれ沖縄に暮らす人々とともに生きている。沖芸連はこの沖縄の文化に携わる全ての人に開かれた団体であり、入会している24の団体と800名以上の個人会員と連携協力し文化芸能を継承発展させるとともに社会的経済的な地位の向上を目指して活動している。</p>
事業のねらい、波及効果など (事業の趣旨)	<p>沖縄は国内でも有数の芸能実演家を誇る島であるため沖縄の芸能実演家のみなさんを、さらに県内外へ認知させていくことを目的に「沖縄芸能名鑑」を制作しウェブサイトを中心に展開する。県内外の旅行会社やイベント会社、企業へ芸能名鑑を広め芸能実演家の裾野の広さと多彩な存在感をアピールし“芸能文化の島”沖縄を告知する。当初の想定を上回る芸能実演家やスタッフなどの技術職の方々が登録を希望しており事業終了後も増え続けている。登録者数500を超えるアーティストバンクは国内唯一でありそのことは沖縄の芸能実演家の活動の後押しとなる。また芸能文化の島沖縄のエビデンスともなりうるもので県外海外へアピール際の1つとなる。そのことによって芸能実演家の仕事依頼が増えれば収入もアップし、若手芸能実演家を育てる・自身の芸を磨くなど芸能を発展継承する活動へとつながる。</p>	